

2009年度決算の概要

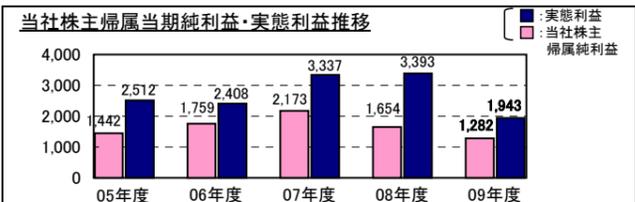
(単位: 億円 △損失、減少)

- 当期の「当社株主帰属当期純利益」は、第4四半期において収益拡大があったものの、年度平均における金属資源・エネルギー価格の下落等により、前期比372億円減益の1,282億円。なお、当期の「当社株主帰属当期純利益」には、外食並びに金融関連事業投資に係る評価損失(合計94億円)を含む。
セグメント別の「当社株主帰属当期純利益」は、新規投資の貢献等があった食料が278億円(食料としては過去最高益)。一方、金属・エネルギーは、金属資源・エネルギー価格の下落等はあったものの657億円を確保。繊維は224億円、生活資材・化学品は193億円と前年度並みの利益となった。また、機械は、前期の一過性の損失の反動があり、191億円増益の37億円。情報通信・航空電子は60億円、金融・不動産・保険・物流は金融関連事業投資に係る評価損失もあり42億円の損失となった。
分野別の「当社株主帰属当期純利益」の比率は、資源エネルギー関連51%(657億円)、生活消費関連43%(549億円)、その他6%(76億円)となった。
株主資本は、前年度末比2,490億円増加の1兆984億円となり、年度末としては初の1兆円超を達成。NET DERは0.5ポイント改善し1.6倍。

経営成績

Table with columns for 2009年度, 2008年度, and 前期比 (増減額, 増減率(%)). Rows include 収益, 売上総利益, 営業利益, etc.

Table with columns for 2009年度, 2008年度, and 前期比 (増減額, 増減率(%)). Row: 実態利益 (4)



(注1) 支配獲得時に認識した損益ネット合計(ネット利益): 「投資及び有価証券に係る損益(△35)」及び「子会社取得におけるパーゲンパーチェス取引に係る利益(140)」の合計 106 / 税効果控除後のインパクト 62
(注2) 当社の公表日以降に業績の公表を個別に行うため、これ以外の取込損益の記載を控えております。
(注3) 同社投資の評価損失に係る税効果の増減は含めておりません。

オペレーティングセグメント情報

Table with columns for 売上総利益(注4), 当社株主帰属当期純利益, and 2009年度, 2008年度, 前期比. Rows include 繊維, 機械, 情報通信・航空電子, etc.

主たる増減要因

- 収益: 数社の新規連結子会社化による増加もあるも、金属資源・エネルギー及び食料原料価格(年度平均)の下落、自動車・建機取引不調、日米住宅市況低迷等により減収
売上総利益: (増減分野及び商品等) 「オペレーティングセグメント情報」参照
繊維/横ばい: 繊維原料、織物、衣料品等の市況低迷、(株)三景及び(株)ジャヴァホールディングスの連結子会社化による増加
機械/減益: 自動車、建機取引不調、船舶取引売上減
情報/減益: 情報通信関連事業の全般的低迷
金エネ/減益: 金属資源・エネルギー価格(年度平均)の下落
生化/減益: 日米住宅市況の低迷、タイ関連米子会社売却の影響
食料/横ばい: 食料原料関連(飼料穀物・油脂等)で採算改善、食品流通関連子会社の減益
金不保物/減益: 金融関連での悪化、販売用不動産の在庫評価損計上
販売費及び一般管理費: 既存の連結対象会社における削減もあるも、数社の連結子会社化による増加、退職給付費用の増加等
貸倒引当金繰入額: 前年度のモンゴル向け債権引当計上の反動+108、一般債権引当金増加(貸倒引当率上昇)等△11
金融収支: 米ドル金利低下による改善、LNG関連配当減△89、石油ガス関連投資からの配当増+55
投資及び有価証券に係る損益: 株式評価損減少+262、株式売却益減少△21、事業整理損増加△55
固定資産に係る損益: 前年度のエントラゲ関連損失の反動(i)/その他の減損処理等(ii)の減少+344[(i)+292/(ii)+52]、固定資産売却損益好転他+25
パーゲンパーチェス取引に係る利益: シーアイ化成(株)、伊藤忠ロジスティクス(株)及び(株)リアンの支配獲得時に認識
その他の損益: 前年度のエントラゲ関連損失の反動+71、為替損益の好転+34、その他損益△29
持分法による投資損益: 頂新(ケイマン)ホールディング+87、東京センチュリーリース(株)(注2)[事業再編に係る利益+11等]、日伯鉄鉱石(株)+40、I-Power Investment Inc.における持分法投資損益+22、伊藤忠丸紅鉄鋼(株)△121、(株)オリエンコーポレーション(注2)[同社投資に係る評価損失増加(注3)△12]、日伯紙ハルプ資源開発(株)△56、(株)吉野家ホールディングス(注3)△33

Table with columns for 2009年度, 2010年度, 年間予定, 年間予定, (中間実績), (中間予定). Row: 配当状況 (1株当たり)

Table with columns for 2009年度, 2008年度, 前期比. Row: 当社株主帰属当期純利益の会社別内訳

Table with columns for 2009年度, 2008年度, 前期比. Row: 内、海外事業損益 (注5) (海外事業損益比率)

Table with columns for 2009年度, 2008年度, 前期比. Row: 黒字会社率 (事業会社+海外現地法人)

Table with columns for 2009年度, 2008年度, 前期比. Row: 黒字会社率 (黒字会社数, 赤字会社数, 合計)

Table with columns for 2009年度, 2008年度, 前期比. Row: 黒字・赤字会社損益 (事業会社+海外現地法人)

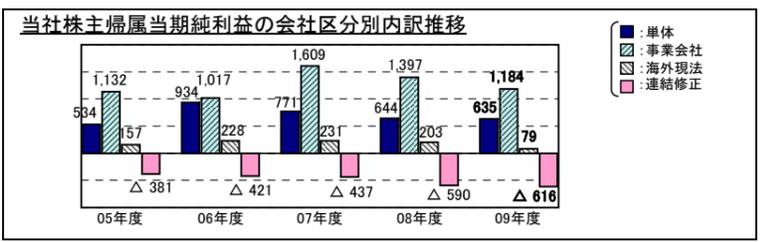
Table with columns for 2009年度, 2008年度, 前期比. Row: 黒字会社利益, 赤字会社損失, 合計

Table with columns for 2009年度, 2008年度, 前期比. Row: 黒字会社利益, 赤字会社損失, 合計

Table with columns for 2009年度, 2008年度, 前期比. Row: 黒字会社利益, 赤字会社損失, 合計

Table with columns for 2010年3月末, 2009年3月末, 前年度末比. Row: 財政状態

Table with columns for 2010年3月末, 2009年3月末, 前年度末比. Row: 総資産, 有利子負債, NET有利子負債, 株主資本, NET DER (倍) (注8)



(注5) 海外事業損益は、海外現地法人及び海外事業会社の損益合計に、親会社の海外支店及び収益源が海外にある特定海外事業のため日本に設立された会社の損益を加えたものです。

Table with columns for 2009年度, 2008年度, 主たる増減要因. Row: 事業会社(取込損益)

Table with columns for 2009年度, 2008年度, 主たる増減要因. Row: 主な黒字会社 (ITOCHE Minerals & Energy of Australia Pty Ltd (IMEA), ITOCHU Oil Exploration (Azerbaijan) Inc., etc.)

Table with columns for 2009年度, 2008年度, 主たる増減要因. Row: 主な赤字会社 (株)吉野家ホールディングス(注7), CIECO Energy (US) Limited (連)

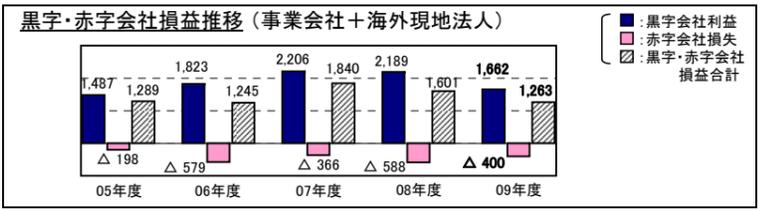


Table with columns for 2009年度, 2008年度, 前期比. Row: 財政状態

Table with columns for 2010年3月末, 2009年3月末, 前年度末比. Row: 総資産, 有利子負債, NET有利子負債, 株主資本, NET DER (倍) (注8)

Table with columns for 2009年度, 2008年度, 前期比. Row: キャッシュ・フロー

Table with columns for 2009年度, 2008年度, 前期比. Row: 営業活動によるCF, 投資活動によるCF, 財務活動によるCF, 現金・現金同等物期末残高

Table with columns for 2009年度, 2008年度, 前期比. Row: キャッシュ・フロー

Table with columns for 2009年度, 2008年度, 前期比. Row: 営業活動によるCF, 投資活動によるCF, 財務活動によるCF, 現金・現金同等物期末残高

Table with columns for 2009年度, 2008年度, 変動幅. Row: 主要指標 (金利, 金利, プレント原油)